

## S57年4月博物館建設構想懇話会が市長へ意見書「郷土福岡にふさわしい博物館について」を提出

### 博物館の基本理念

1. 先人の残したかけがえのない貴重な文化遺産を適切に保存し、継承していくものであること。
2. 郷土の歴史を正しく、かつわかりやすく展示するとともに、文化遺産の多目的活用を図り、市民とのコミュニケーションの場であること。
3. 市民が自らの教養や生活の向上のため、それぞれ必要に応じて広く利用できる生涯教育の場であるとともに、学校教育にも活用されるものであること。
4. 郷土の歴史を、それを形成した地理的・政治的・経済的・諸条件との関連のもとに、有機的・総合的に位置付け、日本の中における福岡を正しく理解させるものであること。
5. 展示は、自ら発見と学習ができるよう総合的な手法を用いて説明を加えること。
6. この博物館は、九州の主都にふさわしい博物館となるよう、その機能を高めていかなければならない。そのためには、調査、研究機能と併せて、情報機能を持たせること。

### 博物館の性格

1. 郷土の歴史と民俗を対象とし、文化発展の足跡を学び得る博物館であること。
2. 郷土を説明するために必要な自然部門は、歴史・民俗部門の中に有機的に組み込むこと。
3. 博物館が調査、研究、収集、展示等の対象とするところは、市域ないに限らず、広く福岡市に関連のある歴史的、地理的広がりを包含すること。



## H2年10月福岡市博物館開館(S61年5月博物館建設基本計画の基本的性格を引き継ぐ)

### 福岡市博物館の基本的性格

1. 先人の残した文化遺産を保存、継承し、東アジアにおける福岡の歴史と民俗を学ぶ博物館。
2. 文化遺産をとおして市民とのコミュニケーションをすすめ、新しい市民文化を育む博物館
3. 調査機能とともに高度の情報サービス機能をもち、市民の生涯学習の場としての博物館

## H23年4月福岡市博物館リニューアル基本計画策定

### リニューアルの理念

UNIVERSAL MUSEUM ユニバーサル・ミュージアムへあらゆる人々のために

### 福岡市博物館の使命

1. 市民が郷土福岡の歴史と民俗について学習する場として最もふさわしい質と量の博物館資料、情報及び環境を提供し、市民文化の発展に寄与すること。
2. 子供達が郷土福岡の貴重な文化遺産や民俗資料に出会うことにより、郷土の成り立ちを理解し、郷土福岡を愛する心と未来を考える力を育む場であること。
3. 他都市には見られない特色ある歴史と伝統の中で、数多く生み出されてきた郷土福岡にとってかけがえのない文化遺産の収集、調査研究、公開、保存と、次世代への継承を行うこと。
4. 国内外から本市を来訪する人々に、古来よりアジアとの交流の歴史を持つ福岡の特性等を紹介する場として、またさまざまな交流の場としての役割を果たすこと。
5. 多彩な展示、普及活動を行う中で、アジアをはじめ世界のさまざまな文化も紹介し、文化都市福岡の風格と、アジアの交流拠点都市としての魅力の向上に貢献していくこと。

### 福岡市博物館の活動方針

1. 2000年以上にわたるアジアとの交流の歴史を持つ他の都市には見られない福岡の特性を、わかりやすく、楽しく理解でき、来る度に感動と発見のできる魅力的な展示、教育普及活動を行う。同時に、アジア、さらには世界の多様な文化に触れることのできる知的体験の場として充実をはかる。
2. 最新の高度な情報機能を活用し、子供から一般市民、専門家までの多様な関心に対応できる展示と解説を実現するとともに、収蔵品のデータや博物館情報を内外へ広く発信し、文化資源として有効活用をはかる。
3. 福岡の歴史と民俗に関するかけがえのない文化遺産の発見収集に努め、調査研究の成果を積極的に発信し、学術の進展と、市民の学習意欲、知的欲求に応える。また、文化遺産の適切な保存、継承と活用に必要な先進的技術と設備を保持する。
4. 市民の歴史文化、民俗研究活動等との連携を図り、市民に親しまれる交流の場となる。また、学校や地域と連携し、大人と子供が一緒に学び楽しめる博物館をめざす。
5. 博物館の快適な環境の保全と向上に努め、市民の憩いの場であると同時に市民の応接間でもあり、何度も来たくなる、誰かを連れて来たくなる博物館をめざす。さらには、アジアの交流拠点都市福岡にふさわしい文化の象徴的施設として、一層高い評価を得るよう努力する。